

平成25年1月15日



各 位

会 社 名 株式会社 ノ ダ
代表者名 代表取締役社長 野田 章三
(コード番号 7879 東証第2部)
問合せ先 取締役総務人事部長兼業務部長 奥園 晴美
(TEL. 03-5687-6222)

通期連結業績予想の修正及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、前回発表（平成24年8月10日発表）した平成24年11月期（平成23年12月1日～平成24年11月30日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

①平成24年11月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年12月1日～平成24年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成24年8月10日発表）	百万円 52,200	百万円 2,050	百万円 2,000	百万円 2,050	円 銭 135.80
今回修正予想（B）	52,830	2,250	2,140	3,330	220.58
増減額（B）－（A）	630	200	140	1,280	
増減率（%）	1.2	9.8	7.0	62.4	
（ご参考）前期実績 （平成23年11月期）	46,783	2,113	2,175	1,137	74.51

②修正の理由

住宅建材事業においては、床材や建具など当グループ主力の建材製品の販売が伸長するとともに、建材製品とMDF（中質繊維板）の生産数量増加や生産性向上、円高などによる生産コスト低減も奏功し、業績向上に寄与いたしました。また、合板事業については、一昨年の東日本大震災後に高騰していた国内合板相場が調整局面に入り合板類の販売価格は下落しましたが、震災で被災した連結子会社の合板工場の生産回復による販売数量増加もあり、前期に比べ売上高は増加いたしました。この結果、上記のとおり売上高、利益とも前回発表予想（平成24年8月10日発表）を上回る見通しとなりました。特に当期純利益は、下記「2. 繰延税金資産の計上」に記載のとおり、法人税等調整額の計上1,171百万円などの要因もあり、前回発表予想（平成24年8月10日発表）を大幅に上回る見通しとなりました。

2. 繰延税金資産の計上

解消年度が長期にわたる当社の退職給付引当金などに関し、収益力の向上に伴い繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、当連結会計年度（平成24年11月期）において繰延税金資産1,374百万円を追加計上いたしました。その結果、当連結会計年度において法人税等調整額1,171百万円を計上する見込みとなりました。

以上

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。